

情報漏えい対策の決定打！

機密ファイルを信書として送信するサービス「e クーリエ」発売開始

セキュアメッセージングサービスを提供するベンチャー企業、株式会社ソットヴォーチェ（東京都中央区／代表取締役社長 坂野泰士）は、機密性の高い電子ファイルを特定の相手に信書扱いで送信することができる電子信書サービス「e クーリエ」の受注を7月7日より開始いたします。

正式版サービスの提供開始は8月24日を予定しております。（その間はβ版を利用可）

「e クーリエ」は、電子ファイルのデータを暗号化した上で分割し、意味を持たないデータの断片として送信することで、情報漏えいのリスクを大幅に低減することを可能にした、これまでに無い最高レベルのセキュリティ性能を有するファイル送受信サービスです。

送信側と受信側双方の端末に専用クライアントソフトをダウンロードすることで、電子メールのような操作画面上でメッセージとファイルの交換が行えます。

今秋から全ての企業に必要となるマイナンバー（特定個人情報）の管理、特に企業グループ内での共有や、委託先である税理士・社労士等とのデータのやり取りに適しています。

1グループあたり月額3万円台という格安な料金から活用することができます。（契約アカウント数によりディスカウントあり）

メールとは別次元のセキュリティ性能を備え、PC やスマートフォンなど様々な端末で利用可能な本サービスは、ストレージサービスより使いやすく、専用線に比べ格安な利用料金で提供されますので、大企業から中小企業に至るまで、幅広い場面でご利用いただくことが可能です。

「e クーリエ」の開発技術基盤の提供とシステム運用は、株式会社 GCT 研究所（東京都千代田区／代表取締役社長 岡部摩利夫）が行います。

●メール送受信の情報漏えいリスクを排除

業務上メールを利用して、機密性の高いデータや情報のやり取りを行うことは今や限界に達しています。昨今、社会問題化している標的型攻撃はその代表例であり、そこまで表面化していなくとも、メールで送られる情報は高度なハッカーにより簡単に搾取されてしまうのが現状です。

企業で一般的に行われている、メールに添付したファイルの暗号化や、ファイルにパスワードをつける努力は、悪意ある敵には効果がないケースも多く、意図しない情報の拡散は防ぎきれません。また、宛先の入カミス等による誤送信事故も毎日のように頻発しています。

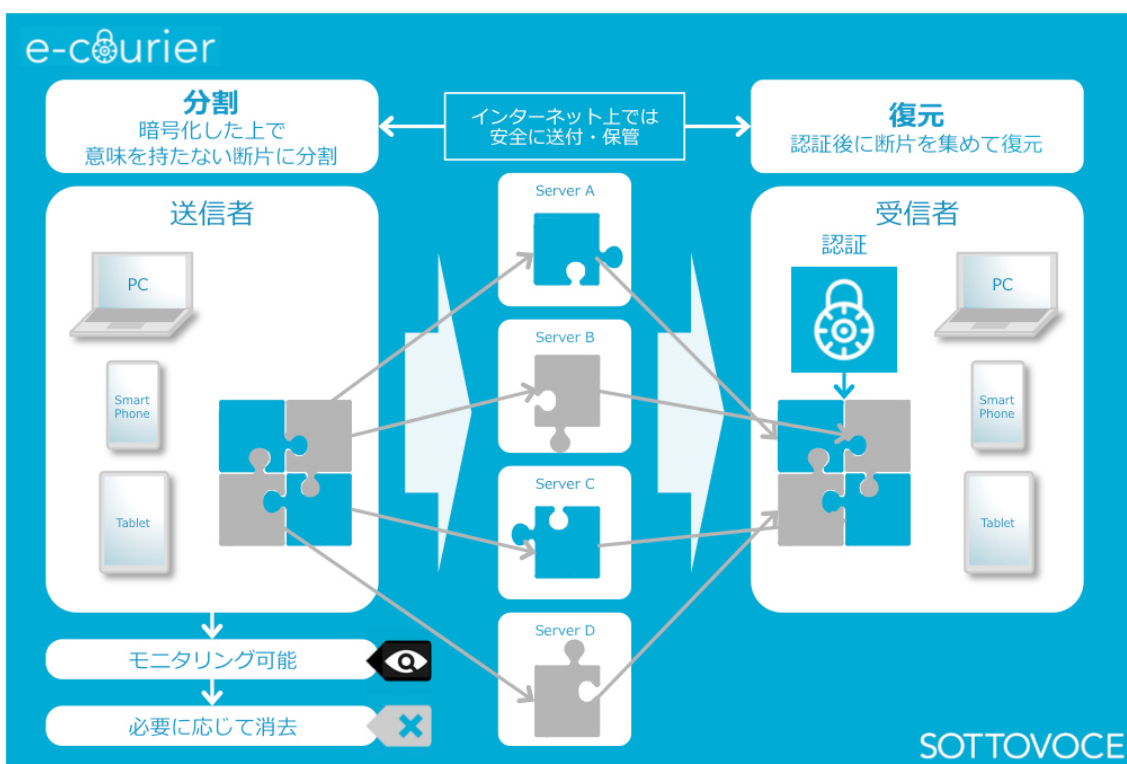
こうした誤送信や情報漏えいのリスクを考えれば、もはやメールを主体に業務を行うこと自体が、情報流出の危険に常に身をさらしていると言っても過言ではありません。

とは言え、上長の承認を経なければ送信できないメール管理システムは、業務の遂行スピードを下げ、運用面でも非常に面倒な仕組みです。また、暗号化してデータをやり取りするファイルストレージは扱いが煩雑です。

「e クーリエ」は、こうした問題を包括的に解決する全く新しいタイプのセキュアなコミュニケーション手段です。

ソットヴォーチェは、これからの時代、各種業務における重要な情報交換とファイルの送受信にはメールを使わず、専用の環境で行うのが主流となると確信しております。

<「e クーリエ」の送受信イメージ>



●メッセージとファイルを暗号化後、ランダムに分割してメールのように送受信

「e クーリエ」は、一般的なメールとは全く異なる独自規格でファイルや情報の送受信を行います。メッセージとファイル内容を自動で暗号化した上で分割し、意味を持たないデータの断片として送るため、インターネット上での情報漏えいリスクを排除します。さらに、相互に承認したグループ内だけのやり取りに限定できるため、スパムや不審な発信者も存在せず、マルウェアが入り込む余地を与えません。また、操作画面は一般的なメールソフトのような形式を採用、メッセージと添付ファイルを最大 50MB まで一度に送ることが可能です。

メールに比べて格段に向上したセキュリティ性能を持ちながら、メールより簡単な設定と、メール的な操作画面により、IT リテラシーを要求しないシンプルな使い勝手を実現しています。

●送ったファイルを送信後もコントロール

「e クーリエ」により送信されたメッセージやファイルは、送信後も送信者がコントロールすることができ、送信相手への伝達状況をメッセージごとに逐一モニタリングすることが可能です。

また、仮に誤送信した場合でも、送信側からメッセージや添付ファイルをいつでも消去することができます。さらに、受信者が本人であるかどうかを確認するために、対象者毎に合言葉(例:いちばん好きな料理は?)を設定したり、スマートフォンの指紋認証機能と連携させたりすることで、開封にあたってのセキュリティレベルをより高めることも可能にしました。

加えて、コンプライアンスや内部統制に配慮し、企業・団体の情報管理者が各社員の送受信内容を把握できる「管理アカウント」をご用意しています。

●利用料金



(月額・税別)

管理アカウント料金	
50人ごと	30,000円

+

個人アカウント料金	
501人以上	200円/人
101-500人まで	300円/人
10-100人まで	400円/人

※初期1ヶ月の無料利用期間を提供
※ストレージ容量50GB単位

※10アカウント単位のお申込みとなります。

「e クーリエ」は、現時点ではWindows(7以降)環境でのみご利用いただけますが、本年9月以降順次、Web、MacOS および iOS、Android に対応したサービスを追加提供し、多様な端末でセキュアな情報交換が行える環境をご用意する予定です。

発売開始を記念して、本年9月末日まで無償でご利用いただけるキャンペーンを行っています。

また、株式会社ソットヴォーチェと株式会社 GCT 研究所は、2015年7月8日(水)~10日(金)まで、東京ビックサイトにて開催されるHR EXPO 2015(総務・人事ワールド 2015内)に共同出展し、「e クーリエ」のデモ展示を行います。

「e クーリエ」に関する詳細情報は、下記サイトでご覧いただけます。

<http://sotto-voce.co.jp/>

■株式会社ソットヴォーチェについて

『インターネット利用時の安全性・利便性を高める』を目的に設立されたベンチャー企業。
「e クーリエ」の企画開発、販売を主力事業とする。

代表取締役社長：坂野泰士(ばんのやすし)

設立：2014年3月

資本金：2,995万円

所在地：本社～東京都中央区日本橋蛸殻 2-7-6 Tel. 03-6770-7744

開発センター～東京都千代田区東神田 2-6-7 クラウン高橋ビル 4F Tel. 03-5821-6464

問い合わせ先：info@sotto-voce.co.jp

■株式会社 GCT 研究所

超高速開発・クラウドレディな業務システムプラットフォームを提供する。

「e クーリエ」開発のための技術基盤の提供とシステム運用を担当。2013年ISMS(ISO 27001)取得。

代表取締役社長 岡部摩利夫(おかべまりお)

設立：2006年10月

資本金：2億3,750万円

所在地：東京都千代田区東神田 2-6-7 クラウン高橋ビル Tel. 03-5821-6464

問い合わせ先：info@gcti.co.jp

=====

【本件に関する報道関係者のお問合せ先】

株式会社ソットヴォーチェ 広報担当：

船見 厚宏 (ウイズブレインズ)

TEL: 090-7185-0819

Email: funamia@sotto-voce.co.jp